



学校通信

つららん便り



倉敷市立連島東小学校

夏休み号

令和5年7月19日

<http://www.kurashiki-oky.ed.jp/school/turajima-higashi-e/>

「自由研究」がんばろう！

自然や生き物は、毎日違う姿・様子を見せてくれるよ！
続けて観察したり、実験したりすることから、今までわからなかったことが見えてくるようになるはず！ 計画的に観察・実験に取り組んでみよう。

① 自分のテーマを決める

自然（天気）・宇宙（月や星）・生き物（虫）・植物など自分の興味関心がある分野を絞ってみよう。

② どんなことを観察したり、調べたりするか決める

虫を一つとってもいろいろな面から調べられるね！

<例> ・成長のしかた（たまごからどうやって大きくなる？）

- ・どんなところが好きか。どんなところに住んでいるのか。（すみか）
- ・どんな物を食べるのか。（好きな食べ物・きれいな食べ物）
- ・一日どんなことをするか。（行動観察…昼は寝ていて、夜動くなど）
チョウは何時ぐらいによく飛ぶのか。
- ・その生き物の種類はどのくらいあるのか。
- ・その生き物の体のつくりはどうなっているのか。
- ・その生き物の力くらべ（一匹のありの運べる量は？）
- ・鳴く虫なら、どうやって鳴いているのか。
いつ鳴くか？温度との関係？明るさ？
- ・どうやってふえるのか？たまごのうみかた。 など

③ 観察したり、実験したりするときに必要なものは何か？

<例> “アリはどんな食べ物が好きか” について調べるときに必要なものは

- ・食べ物を入れる皿（10枚ぐらい）
- ・時計（秒針があるもの）
- ・巻きじゃく（食べ物と巣とのきよりを調べる）
- ・記録用紙 ・記録メディア（デジカメ・タブレット）
- ・いろいろな食べ物（バナナ、塩、さとう、こしょう…） など

④ 観察したり、調べたりしよう！

観察したり、調べたりしたことは、ノートなどにきちんとかこう。

できるだけ、くわしく書きとめておこう。

様子をスケッチしたり、写真をとっておくのもいいよ。

そのとき思ったことや考えたこと（気付き）もとても大切です。

注意

- ・生き物をさがしに行くとき、あぶないところへ行かないこと。
- ・ハチや毛虫はさけましょう。
- ・必要以上に虫をとりすぎないようにすること。
- ・つかまえたら、責任をもって最後まで世話をすること。
- ・事故に会わないよう細心の注意をはらって観察すること。

⑤ 観察したり、調べたりしたことをまとめよう！

発表するにはロイロを活用するといいですね！模造紙（もぞうし）でもOK！

<p>題名 だんごむしの観察</p> <p>きっかけ どうして調べようと思ったのか</p> <p>目的 どんなことを調べたいのか</p> <p>調べる方法 どうやって観察したか どうやって調べたか 準備した道具 場所</p>	<p>結果 観察したり 調べたりしたこと 絵や図・グラフ・表などを使うと わかりやすくていいよ ここを詳しく 大きくかこうね！</p> <p>まとめ 観察したり調べたりしてわかったこと 思ったこと 考えたことをかきます。よくわからないことやもっと調べてみたいことなど。</p>
--	--



<おまけ>

夏の天体観測の定番！

ペルセウス座流星群をぜひ見よう！！

毎年、お盆のころ（8月13日前後）になると、「ペルセウス座流星群」の活動が活発になります。この流星群は毎年安定した活動を見せてくれるので、今年も多くの流星が期待できるかな？満月と重なっているので・・・。

望遠鏡や双眼鏡のような機材を利用しなくても肉眼だけで楽しむことができるので、自由研究の題材にも最適です。ほんの一瞬だけの輝きを見せ、夜空に吸い込まれるように消えていく流星。目にした者の心を放さない、美しくもはかない存在です。数ある流星群の中でも、最も華やかに出現するペルセウス座流星群を、ぜひみなさんも体感してください。